

新潟支局
名古屋支局

TEL 0262(22883) 033222
FAX 0265(22883) 033888
TEL 052(251) 83001
FAX 052(251) 83002

クレーン付き増車

従業員の成長に秘策

中山商運

【三重】中山商運(中山豊社長、三重県松阪市)は、クレーン付き車両を増車して主力の住宅・建設関連で輸送体制を更に強化する。スタッフも互いにクレーン操作技術を教え合い、スキルアップに日々取り組んでいる。

3月にクレーン付き7トトラックを増車したばかりだが、もう1両導入することを決めた。中山社長は「クレーン付きは需要の割に、最近では保有する会社が少ない。クレーン重量分が減トンされ、燃費も悪くなるので敬遠されているようだ。」

持っけていても、操作できるスタッフがいないため、車両を遊ばせているところもある。我が社にとっては大きなチャンス」と話す。大型、トレーラ共に平ボック



ディーに特化し、建設資材などを運ぶ。シート掛けや荷締めといったスキルを磨

き、「ウイング車ではできない仕事」で着実に業容を拡大してきた。「4月に入り荷動きは落ち着いてきたものの、連休前からまた忙しくなりそうだ。クレーンの仕事も毎日確保しなければならぬが、頑張っ営業していく」

ドライバに移動式クレーンと玉掛けの資格を取らせ、半数以上が操作を身に付けている。ただ、「全員がクレーンを扱えるに越したことはない」と、複数の従業員が社内にいる時を見計らい、さり気ない作戦で自主的なレベル底上げを促している。

「クレーンを使った移動作業を一人に頼むと、全員が集まって見学会になる。やがて誰かが『自分もやりたい』と言い出し、互いに教え合っ、狙い通りの即席講習会が始まる。我が社はドライバの技術がセールスポイント。最初のき

教育をすすめてきたものの、